

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】



No.23-23
2023年11月28日

安保破棄中央実行委員会
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

ガザ攻撃やめよ、辺野古新基地中止を 安保中央・東京が新宿駅前で宣伝

安保破棄中央実行委員会と東京実行委員会は11月24日、東京・新宿駅前でガザ攻撃と辺野古新基地中止を求めるとともに、大軍拡・増税を進める岸田政権退陣を求める宣伝・署名を行ないました。

安保破棄中央実行委員会の東森英男事務局長をはじめ、全日本民医連の木下興事務局次長、全商連の池田法仁常任理事、日本平和委員会の千坂純事務局次長、婦人民主クラブの山田博子会長、東京原水協の市川順子事務局次長がハンドマイクで訴えました。

各弁士は、多くの子ども・女性を含む犠牲を生んでいるイスラエルのガザへの攻撃をやめさせるために日本政府の停戦への外交的役割を求めました。また、辺野古新基地強行のために政府が進めている代執行訴訟を批判し、沖縄の民意と地方自治を守るよう訴えました。そして、深刻なゆきづまりを示している岸田内閣の退陣を求めました。

通行人が訴えを聞き、「辺野古新基地中止署名」と「軍拡・増税に反対する署名」に応じていました。

辺野古「代執行」裁判の慎重審理・公正判決を 福岡高裁那覇支部宛団体署名1269団体に

岸田政権による辺野古新基地建設強行のための「代執行」裁判を審理している福岡高裁那覇支部・三浦隆志裁判長宛に、沖縄県民の民意を踏まえた慎重審理と公正判決を求める団体署名は、

11月15日に827団体分を第一次分として提出しました。

その後も全国から署名が寄せられ、11月28日朝現在1269団体に達しています。

署名の締め切りは11月30日です。



新宿駅前宣伝行動